

治療と就業の両立支援に関する基本方針

1. 基本理念

株式会社 IHI ターボは、従業員一人ひとりが心身ともに健康で、その能力を十分に発揮しながら働き続けられる職場環境を実現することが、企業の持続的な成長と価値創造の基盤であると考えている。

当社は、疾病の治療が必要となった場合であっても、従業員が安心して働き続けることができる環境づくりを重要な取組の一つと位置付け、治療と就業の両立支援を通じて、従業員の健康保持・増進および就業継続を支援するとともに、多様な人材が能力を発揮できる職場環境の実現を目指す。

2. 基本方針

治療と就業の両立支援にあたり、次の事項を基本方針とする。

(1) 本人の意思を尊重した支援

両立支援は、従業員本人からの相談や申し出を起点とし、本人の意思を尊重しながら支援を進める。

(2) 治療継続と就業継続の両立

疾病の治療を理由として、離職や休職のみに選択肢が制限されないよう、主治医等の意見を踏まえ、治療と仕事を両立できる可能な方策を検討する。

(3) 個別性を重視した対応

疾病の種類や治療内容、就業状況、本人の希望はそれぞれ異なることから、一律の対応ではなく個々の状況に応じた支援を行う。

(4) 個人情報の適正な保護

疾病に関する情報は重要な個人情報として適切に管理し、本人の同意なく必要最小限の範囲を超えての共有はしない。

(5) 職場風土の醸成

疾病に対する偏見や誤解のない職場づくりを目指し、相互理解と支え合いの文化を醸成する。

3. 支援体制

治療と就業の両立に関する相談窓口を設置し、従業員が安心して相談できる体制を整備する。

また、所属部署、人事部門、健康支援担当等がそれぞれの役割を担いながら連携し、必要な就業上の配慮や支援策を検討・実施する。

4. 活用できる制度

就業継続を支援するため、休暇制度、休職制度、柔軟な勤務制度等を整備し、従業員が必要に応じて活用できる環境を維持する。

制度の内容については、就業規則等に定める。

5. 継続的な推進

治療と就業の両立支援の推進にあたり、従業員への周知・啓発および管理職教育等を通じて、より実効性の高い支援体制の構築に努める。